ASHUREY CLASS主催

# 1st 「セレブレイト・マッツォート」

## 7.「良い地」における

## 「鉄と銅」の奥義

2023. 4. 14 (夜)

# 1.「良い地」とは ①

●神がアブラハムに与えると約束された
「わたしが示す地」が「カナンの地」
であり、「良い地」です。また、
「乳と蜜の流れる地」
「安住の地、ゆずりの地」
「父祖たちに与えると誓った地」
「どの地よりも麗しい地」
「主が絶えず目をとどめておられる地」
とも言われています。これらがすべて
キリストを啓示するたとえであるなら、具体的にどのように
啓示されているのかを学んで行きたいと思います。

# 1.「良い地」とは ②

【新改訳2017】申命記8章7節
あなたの神、【主】があなたを良い地に導き入れようとしておられるからである。そこは、谷間と山に湧き出る水の流れや、泉と深い淵のある地、

●「良い地」(「エレツ・トーヴァー」אֶרֶץ טוֹבָה)において最初に取り上げたのは「水」(「マイム」מַיִם)です。そこには「泉と深い淵」があり、いのちの水を無尽蔵に経験できることを啓示していました。ここが再創造の神の出発点です。このためにイェシュアが受肉し、洗礼において私たちを取り込んでくださって、十字架の死によって「最初のアダム」を葬ってくださいました。三日目に死から復活して「いのちを与える御霊」となられたイェシュアは私たちの霊の中に入ってくださって、霊の水の源泉とつなげてくださったのです。このことはどんなに感謝しても感謝し切れません。

# 1.「良い地」とは ③

【新改訳2017】申命記8章8節
小麦、大麦、ぶどう、いちじく、ざくろのある地、オリーブ油と蜜のある地である。

●第二は、穀物(小麦と大麦)です。それは私たちがイェシュアの語られたみことばを通して生きるためです。小麦は死を象徴し、大麦は復活を象徴しています。第三は、四つの木(ぶどう、いちじく、ざくろ、オリーブ)の実を食べることを通して、神と人(イスラエルと教会)のかかわりを学びました。第四も食べ物です。「食べ物」はすべて神のことばを意味します。動物と植物が混合された食べ物として「乳と蜜」を生み出すことで、神は「乳と蜜の流れる地」と名づけました。このように「良い地」とは(霊的な)水と食べ物が無尽蔵に振る舞われる地であり、これらすべてがキリストを表すたとえとなっています。

# 2.「鉄と銅」 ①

【新改訳2017】申命記8章9節
そこは、あなたが不自由なくパンを食べ、何一つ足りないものがない地であり、そこの石は鉄で、その山々からは銅を掘り出すことのできる地である。

●今回の第五は「鉄と銅」がある地です。つまり石から鉄を、山々から銅(＝青銅)を掘り出すことができる地なのです。これらの鉱物は何を意味しているのでしょうか。
●エペソ書3章8節に「キリストの測り知れない富」というフレーズがあります。この富についてパウロは1章から語っているのですが、その終わりの章を見ると、「胸当て、かぶと、盾、剣」といった語彙が登場します。これらはすべて戦いの武具です。

# 2.「鉄と銅」 ②

●「鉄と銅」の初出箇所は創世記の以下の箇所です。
【新改訳2017】創世記4章22節
一方、ツィラはトバル・カインを産んだ。彼は青銅と鉄のあらゆる道具を造る者であった。

●カインの子孫であるトバル・カインは「青銅と鉄」を鋳造する者となりました。彼は神に頼ることなく、自力による生存と防衛の文明を築いた最初の人です。イスラエルは「鉄の炉」にたとえられるエジプトから導き出されて、カナンの地に入ります。ところが、彼らには鉄や銅を鋳造する技術はありませんでした。しかしエジプトとの戦いやアマレクとの戦いにおいて、すべて神の力によって勝利がもたらされました。カナンの地でも、鉄の文明を持つ人々と戦うことが余儀なくされます。しかし神が戦って勝利をもたらしてくださったのです。彼らが安息するためには、戦いが不可欠です。その戦いの勝利において「キリストがすべて」なのです。

# 2.「鉄と銅」 ③

●戦いにおいて必要なのは「鉄と銅」です。何を意味しているのでしょうか。

【新改訳2017】Ⅰサムエル記17章4～7節
4 一人の代表戦士が、ペリシテ人の陣営から出て来た。その名はゴリヤテ。
ガテの生まれで、その背の高さは六キュビト半。
5 頭には青銅のかぶとをかぶり、鱗綴じのよろいを着けていた。
胸当ての重さは青銅で五千シェケル。
6 足には青銅のすね当てを着け、背には青銅の投げ槍を負っていた。
7 槍の柄は機織りの巻き棒のようであり、槍の穂先は鉄で、六百シェケル
あった。盾持ちが彼の前を歩いていた。

●ほとんど青銅に覆われたゴリヤテに対して、ダビデの武器は「自分の杖」と川から拾ってきた「五つの石」でした。そして彼は一発で敵を仕留めました。その「五つの石(「エヴェン」אֶבֶן)」は聖書(モーセ五書)を指し示しています。

# 3.「エヴェンの秘密」 ①

●「石」である「エヴェン」(אֶבֶן)の中にキリストが証しされています。

エヴェン　ヴェーン　アーヴ

אָב+בֵּן=אֶבֶן

一つの石=御子+御父

●「石」である「エヴェン」は、聖書の中でとても重要です。
(1)「石の枕で夢を見たヤコブの記念の石(神の家)」(創28:18～19)
(2)「試みを経た石」(イザヤ28:16)
(3)「家を建てる者たちが捨てた石が要の石となった」(詩118:22)
(4)「神に選ばれた尊い生ける石」(Ⅰペテロ2:4)
(5)「人手によらずに切り出された石」(ダニエル2章)

# 3.「エヴェンの秘密」 ②

「人手によらずに切り出された石」(ダニエル2章)

●神が、この世の「終わりの日」にどんなことが起こるのかを、バビロンの王ネブカドネツァルの見た夢の中で示したものです。この夢は必ず起こる出来事です。

# 4.「石」から「鉄」①

●「石」から「鉄」が生まれます。「鉄」とは「神の権威」です。

【新改訳2017】詩篇2篇7～9節

7 「私(御子)は【主】(御父)の定めについて語ろう。主は私に言われた。
『あなた(御子)はわたし(御父)の子。わたしが今日　あなたを生んだ。

※「わたしが今日 あなたを生んだ」とは、メシアの受肉ではなく、復活のメシアのことを語っています。

8 わたし(御父)に求めよ。
わたしは国々をあなた(御子)へのゆずりとして与える。
地の果ての果てまで　あなた(御子)の所有として。

9 あなたは　鉄の杖で彼らを牧し
陶器師が器を砕くように粉々にする。』」

※あなた＝「バル」(בַּר)/息子　　「彼ら」＝「諸国の民」

●9節の「鉄の杖」こそ、<u>メシアの統治と支配の象徴です</u>。

# 4.「石」から「鉄」②

●「鉄」はキリストの権威と支配を象徴しています。メシアはこの権威によって、御国を支配されるのです。

【新改訳2017】詩篇2篇10～12節
10 それゆえ今　王たちよ　悟れ。地をさばく者たちよ　慎め。
11 恐れつつ　【主】に仕えよ。おののきつつ震え　子(御子)に口づけせよ。
※「口づけせよ」とは、降伏への呼びかけを意味します。
12 主が怒り　おまえたちが道で滅びないために。
御怒りが　すぐにも燃えようとしているからだ。
幸いなことよ　すべて主に身を避ける人は。

●10～12節は、だれが、だれに向かって呼びかけているのでしょうか。

# 5.「山々」から掘り出された「銅」

「鉄の杖」がキリストの統治と支配の象徴だとするならば、
「銅(青銅)」はキリストのどの面を象徴しているのでしょうか。

●それはキリストのさばきを象徴しています。

【新改訳2017】ヨハネの黙示録1章15節
その足は、炉で精錬された、光り輝く真鍮(＝青銅「ネホーシェット」
נְחֹשֶׁת)のよう・・であった。

●イェシュア・メシアの「さばき」の根拠は、彼の地での歩みと深く関係しています。イェシュアは「試みを経た石」です。神のすべてのテストによって徹底的に精錬され、磨かれ、試みられた方です。それゆえ、唯一、彼はさばく資格と権利があるのです。

# 今回のまとめ

●「鉄と銅」がキリストの権威とさばきを象徴しているとするなら、私たちはどのようにそれを適用すれば良いのでしょうか。

●「石」はキリストの人性を意味し、「鉄」をもたらします。「山々」とはキリストの復活と昇天を意味します。そこから掘り出されるのは、さばきに耐え得る「青銅」です。それらは私たちにとっては「救いのかぶと」です。今回は、戦いの武具としての「救いのかぶと」を取り上げました。

●「鉄と銅」は武具のみならず、建具としても重要なのです。
【新改訳2017】申命記 33章25節
「あなたのかんぬきは鉄と青銅。あなたの力が、生きるかぎり続くように。」

●今回はそのことを省略しています。「鉄と銅」であるキリストの権威とさばきは、山(エルサレム)の上にある御国の神殿を建て上げるために不可欠なものである、ということを心に留めたいと思います。

キリストがすべてとなるために!!